

「島津製作所E1号館・島津の森」は、オフィスビルの建て替えに伴い、本社敷地内に新たに作り出された樹林地です。豊かな自然が身近にあることは、私たちの知的創造力を高めてくれます。地域の生態系にはもちろん、オフィスで働く人たちにもプラスとなることが期待される取り組みです。

### 森の再生を目指して

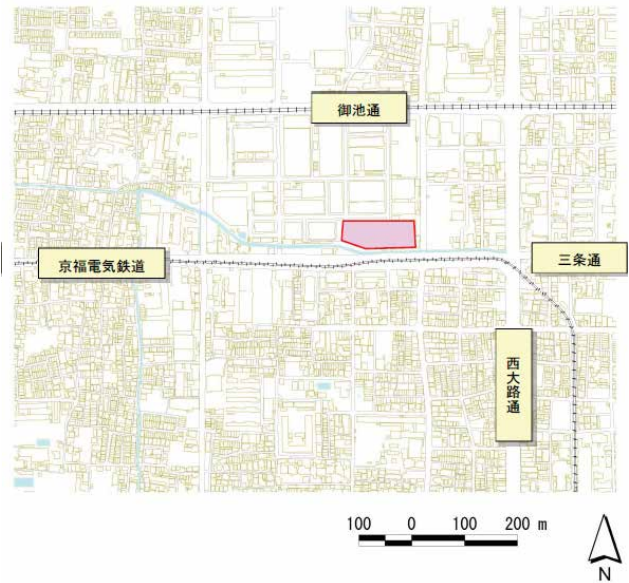
大きな森づくりを目指して、木々の高さ制限を設けずに植栽管理にあたっています。また、島津の森の西側には神社が祀られ、アラカシやムクノキの大木が残されています。

### 野草文化の継承

京都の葵祭で使われるフタバアオイ、源氏物語に登場するフジバカマなどの育成にも取り組み、京都固有の生態系を守るとともに、伝統文化の継承を図っている点が大変評価できます。

### 再資源化

廃材を炭にして土壌改良材として活用するほか、構内の刈り草や落ち葉から作った腐葉土を肥料として利用するなど、再資源化にも取り組んでいます。



評価対象事業の位置



島津の森



普及啓発のための解説パネルを設置